

地域医療連携センター

A 欧 文

A-a

1. Kawashita Y, Fukuda H, Kawasaki K, Kitamura M, Hayashida H, Furugen R, Fukumoto E, Iijima Y, Saito T: Dental caries in 3-year-old children is associated more with child-rearing behaviors than mother-related health behaviors. *J Public Health Dent* 69 (2): 104-110, 2009 (IF: 0.961)*
2. Hayashida H, Kawasaki K, Yoshimura A, Kitamura M, Furugen R, Nakazato M, Takamura N, Hara Y, Maeda T, Saito T: Relationship between periodontal status and HbA1c in nondiabetics. *J Public Health Dent* 69 (3): 204-206, 2009 (IF: 0.961)*

B 邦 文

B-b

1. 宮地登代子, 山口真美, 向田圭介, 土子三枝, 川崎浩二：退院支援スクリーニング用紙の提出率ならびに未入力率に対する改善対策とその効果. *日本医療マネジメント学会雑誌* 10(1): 220-220, 2009
2. 楠本順子, 川崎浩二, 吉村 瞳：循環器病棟看護師の退院支援に関する視点と自己評価. *日本医療マネジメント学会雑誌* 10(1): 221-221, 2009
3. 山口真美, 宮地登代子, 向田圭介, 土子三枝, 川崎浩二：長崎大学病院における退院支援の現状(第1報) 在宅支援. *日本医療マネジメント学会雑誌* 10(1): 224-224, 2009
4. 向田圭介, 土子三枝, 山口真美, 宮地登代子, 川崎浩二：長崎大学病院における退院支援の現状(第2報) 支援内容の分析と転院支援. *日本医療マネジメント学会雑誌* 10(1): 224-224, 2009
5. 青木美帆, 安藤真紀, 芦澤和人, 川崎浩二：長崎大学病院におけるがん相談の現状と課題. *日本医療マネジメント学会雑誌* 10(1): 236-236, 2009
6. 北村雅保, 安藤雄一, 花田信弘, 川下由美子, 古堅麗子, 福田英輝, 林田秀明, 川崎浩二, 飯島洋一, 斎藤俊行：メタボリック・シンドロームと歯の保有状況との関連 平成16年国民健康・栄養調査を用いた分析. *口腔衛生学会雑誌* 59(4): 328-328, 2009
7. 林田秀明, 川崎浩二, 中里未央, 前田隆浩, 斎藤俊行：長崎県離島地域における健診受診者の歯科保健上の地域特性について. *口腔衛生学会雑誌* 59(5): 617-617, 2009
8. 萩原絹子, 岡田みづほ, 千馬ミキヨ, 川崎浩二, 松本武浩：電子パス操作研修に関する一考察. *日本クリニカルパス学会誌* 11(4): 426-426, 2009

B-d

1. 川崎浩二：NICEにおける歯科領域の診療ガイドラインの事例について. 平成20年度厚生労働科学研究費補助金地域医療基盤開発推進研究事業 研究成果普及啓発事業歯科分野における診療ガイドラインの評価とその普及に関する研究班「シンポジウム 歯科分野における診療ガイドラインへの取組の現状と動向」, pp. 29-41, 2009
2. 川崎浩二：歯科分野における診療ガイドラインの評価とその普及に関する総合的研究. 厚生労働科学研究費補助金 地域医療基盤開発推進研究事業 平成20度総括・分担研究報告書. pp. 7-29, 2009

原著論文数一覧

	A-a	A-b	A-c	A-d	合計	SCI	B-a	B-b	B-c	B-d	合計	総計
2009	2	0	0	0	2	2	0	8	0	2	10	12

学会発表数一覧

A-a	A-b		合計	B-a	B-b		合計	総計
	シンポジウム	学会			シンポジウム	学会		
2009	0	0	0	0	1	8	9	9

原著論文総数に係る教員生産係数一覧

	欧文論文総数 論文総数	教員生産係数 (欧文論文)	SCI掲載論文数 欧文論文総数	教員生産係数 (SCI掲載論文)
2009	0.167	2	1	2

Impact factor値一覧

	Impact factor	教員当たり Impact factor	論文当たり Impact factor
2009	1.922	1.922	0.961